



earthtribe®

## Earth Tribe 導入 隊長用ガイド



そなえよつねに  
ボーイスカウト

Earth Tribe 導入 隊長用ガイド Ver.1

## <目次>

<b>私たちの地球を守る環境教育</b> .....	2
Earth Tribe（アース・トライブ）とは？ .....	2
なぜ「Earth Tribe：地球部族」なの？ .....	2
<b>挑戦できるプログラム</b> .....	3
ネイチャーチャレンジ（2種類のプログラム） .....	3
エネルギーチャレンジ .....	13
プラスチックチャレンジ .....	18
<b>3つのステップで取り組もう</b> .....	23
ステップ1『知る』 .....	23
ステップ2『協力する』 .....	24
ステップ3『実行する』 .....	24
<b>チャレンジの進め方</b> .....	25
資料1：Earth Tribe 活動立案表 .....	26
資料2：Earth Tribe バッジ交付申請書.....	27
資料3：WOSM-Web サイト活用方法 .....	28
資料4：チャレンジチェックリスト（参考：環境のアボケード/BVS） .....	34

## 私たちの地球を守る環境教育

**Earth Tribe (アース・トライブ)** は、気候変動を始めとする、持続可能な社会実現のための課題に取り組む環境教育プログラムです。環境に優しく、健康的なライフスタイルに向けた習慣の定着を推進しながら、自然とつながって持続可能な環境を守ることを目指しています。私たちの日常生活やスカウト活動が、日本だけでなく世界の環境に対して影響をあたえることを確認できる、世界スカウト機構が提供する世界共通の取り組みです。



### Earth Tribe (アース・トライブ) とは？

---

Earth Tribe に挑戦することで、普段の生活から私たちの地球を守る機会にあふれていること、スカウト活動がいかに自然環境を守る取り組みにつながっているかを知ることができます。

スカウトは、自然とのつながりに気づいたり、持続可能な社会や環境のために行動する方法を学びます。

Earth Tribe に挑戦することとは、同じ目的をもって行動するメンバーになることを意味します。

地球の健康を改善し、世界をより良い場所にすることができる取り組みです。2020 年から世界中のスカウトが挑戦を開始しています。成人指導者も Earth Tribe の提供するプログラムを推進することによってスカウトと共に Earth Tribe のメンバーになることができます。

### なぜ「Earth Tribe : 地球部族」なの？

---

あらゆる国の文化的、地理的背景を見たとき、おおかたの人類は何らかの**部族(トライブ)**に分類されます。部族の一員は互いにサポートしながら、それぞれ個々の道筋を見つけ歩んでいきます。部族の存在は「**メンバーの結集した力**」にかかっています。

現在も、自然とつながりを持ち続けている先住民族がいます。部族は何世紀にもわたって、地球と自然に対する尊敬とつながりに価値を見出してきました。この Earth



Tribe は、これらの肯定的なアイデアについて、スカウトを含む若者とともに共有するひとつの方法(プログラム)として開発されました。

このプログラムは、地球を保護し、保護するための世界的な運動に参加することをいとわない 7 歳以上の青少年が参加できます。**加盟員以外の人でも細目をクリアすることでバッジを取得することができます。**学校の友達や地域の人々も巻き込んで、この世界的な課題に取り組みましょう。

## 挑戦できるプログラム

### ネイチャーチャレンジ（2種類のプログラム）

#### Better Choices-環境への良い選択

環境にやさしく健康的なライフスタイルを開発する。



自分の選択や行動が周囲の環境に与える日常的な影響を振り返るのに役立ちます。このプログラムを通じて、より持続可能な社会を築くライフスタイルを構築するために自分たちの生活を見直し、資源の消費パターンを作り上げ、現代に適応させることができるか、地域社会と共に独自のアイデアを提案します。



**Advocate**

for better choices

→これを選んで『**環境のアドボケート（提唱者）**』を目指そう。

#### ビーバースカウト

ステップ1	①知る	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康的に生きるために何ができるかを知る。</li> <li>環境への影響を減らす方法を知る。</li> </ul>	<p>細目1</p> <p><input type="checkbox"/> 花や野菜などを育てる。</p> <p style="text-align: right; color: red;">※木の葉章細目 自然1と共通</p> <p>細目2</p> <p><input type="checkbox"/> 簡単な料理をする。</p> <p style="text-align: right; color: red;">※木の葉章細目 自然7と共通</p> <p>細目3</p> <p><input type="checkbox"/> 「地球温暖化」とは何か家族から話を聞いてみる。</p>
ステップ2	②協力する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然を大切にするために自分ができる節約や約束を守る。</li> </ul>	<p>細目4</p> <p><input type="checkbox"/> 家で過ごしている中で、自分たちができることを考え、隊や家族の中で発表する。</p>
ステップ3	③実行する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境に配慮した行動のためにあらゆる機会を利用する。</li> </ul>	<p>細目5</p> <p><input type="checkbox"/> 「協力する」で考えた、自宅ですることによって期間を決めて挑戦する。挑戦したことは、ノートに記録して、隊や家族の中で発表する。</p>

## カブスカウト

ステップ1	①知る	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康的に生きるために何ができるかを知る。</li> <li>環境への影響を減らす方法を知る。</li> </ul>	<p>細目1</p> <p><input type="checkbox"/> ・良い市民になるためのいくつかの心がまえを説明する。 ※チャレンジ章細目 市民イと共通</p> <p>細目2</p> <p><input type="checkbox"/> ・絶滅しそうな動物か植物を調べ、それを救うためには、どのようなことができるか考えて話をする。 ※チャレンジ章細目 自然保護アと共通</p>
ステップ2	②協力する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然を大切にするために自分ができる節約や約束を守る。</li> </ul>	<p>細目3</p> <p><input type="checkbox"/> ・次のうち1つを実行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1種類の動物や植物の成長を観察し、スケッチ、写真、図表、記録帳などを使って発表する。</li> <li>動物園か自然博物館を訪ね、動物か鳥の1つについて、その特性と食べものを調べて発表する。</li> </ul> <p>※チャレンジ章細目 自然保護イと共通</p>
ステップ3	③実行する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境に配慮した行動のためにあらゆる機会を利用する。</li> </ul>	<p>目4</p> <p><input type="checkbox"/> ・自分の住んでいる地域での善行に心がけ、1か月間の実行記録をつける。 ※チャレンジ章細目 市民工と共通</p>

### WWF とのパートナーシップ

ネイチャーチャレンジは、世界的な環境保全団体である WWF と協力して設計されたプログラムです。自然とつながり、生態系における自分の役割と地球上のすべての生命との関係を理解することができます。

WWF が設立された 1961 年、「世界中の人に活動を知ってもらうには、言葉の壁を越えて愛されるシンボルが必要だ」と考え、デザインされたパンダのロゴマークがこのバッジに採用されました。

世界スカウト機構と WWF のパートナーシップを通じて、国内外の環境について考えるきっかけとして、プログラムに挑戦してみましよう。



**Advocate**  
for better choices

## ボーイスカウト

ステップ1	①知る	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のライフスタイルと環境問題との繋がりを理解する。</li> <li>自分自身の食べ物がどこから来ているか理解する。</li> <li>世界的な富の配分の不均衡を理解する。</li> </ul>	<p>細目1</p> <p><input type="checkbox"/> ・身近に起こっている環境問題について調べ、班または隊で話し合う。</p> <p>細目2</p> <p><input type="checkbox"/> ・キャンプで使用する食材がどこから来るのか調べる。</p> <p>細目3</p> <p><input type="checkbox"/> ・貧困問題について調べ、その原因と解決策について自分たちでできることを班または隊で話し合う。</p>
ステップ2	②協力する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の行動が環境や他の人々に与える影響への責任について考える。</li> <li>グローバル市民になるよう積極的に意識を持つ。</li> <li>気候変動の結果として飢餓や貧困に陥っている人たちに心を寄せ、影響を受けた人々を支援するために行動する。</li> </ul>	<p>細目4</p> <p><input type="checkbox"/> ・環境保護の意義を知ること。 ※環境保護章 細目1と共通</p> <p>細目5</p> <p><input type="checkbox"/> ・国において市民権とはどういう意味か調べ、どうすればこの国において良き国民になれるか隊長と話し合う。 その内容を班または隊で発表する。 ※公民章 細目5と共通</p>
ステップ3	③実行する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分自身と友人が環境への影響を減らすために挑戦する。</li> </ul>	<p>細目6</p> <p><input type="checkbox"/> ・環境保護活動に取り組むための計画を立て、実施し、その結果を隊長に報告し承認を受けること。 ※環境保護章 細目7と共通</p>



ベンチャースカウト

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ1</p>	<p style="text-align: center;">①知る</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>より健康的で持続可能な選択をするための情報を収集する。</li> <li>世界の各地域の環境問題と、私たち個々の選択とのグローバルな相互の関連について学ぶ。</li> </ul>	<p>細目1</p> <p><input type="checkbox"/> 地球環境問題について1つ取り上げ、自分には何ができるか説明する。</p> <p style="text-align: right;">※公民章 細目2と共通</p> <p>細目2</p> <p><input type="checkbox"/> 「持続可能な開発」について、次の点に留意し、内容を説明できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際的にどのような取り組みが行われてきたか</li> <li>日本は現在までどのような取り組みを行ってきたか</li> </ul> <p style="text-align: right;">※環境保護章 細目6と共通</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ2</p>	<p style="text-align: center;">②協力する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境の負荷を減らすことで、持続可能な開発に貢献する。</li> <li>地域社会の人たちが解決策の実施に参加できるように行動する。</li> <li>食糧不足を減らすために環境に優しい行動を取り入れることを他の人にも訴えかける。</li> </ul>	<p>細目3</p> <p><input type="checkbox"/> リサイクルについて調べ、身近でできるリサイクルを通して廃棄物を削減し、集会でその内容を話す。</p> <p>細目4</p> <p><input type="checkbox"/> ボーイスカウト以外の、地域に貢献する団体を調べる。</p> <p>細目5</p> <p><input type="checkbox"/> 食料廃棄がなくなるようにするには、どのような行動があるか考え、隊内で発表する。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ3</p>	<p style="text-align: center;">③実行する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>持続可能な社会にするため、また、他の人も同じように助けるために自分の習慣を継続的に評価し、改善する。</li> <li>環境問題の結果からくる貧困や飢餓に苦しむ人々を支援するための方策を実施する。</li> <li>諸機関や団体、地域社会とともに、持続可能な行動をとれるよう変化することを支援する。</li> </ul>	<p>細目6</p> <p><input type="checkbox"/> 持続可能な社会の実現のためにできることをテーマとしたプロジェクトを実施し、その内容を報告する。</p> <p style="text-align: right;">※富士スカウト章 課目6のテーマとすることも可能。</p>

## ローバースカウト

ステップ1	①知る	学習目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>より健康的で持続可能な選択をするための情報を収集する。</li> <li>世界の各地域の環境問題と、私たち個々の選択とのグローバルな相互の関連について学ぶ。</li> </ul>	細目 <input type="checkbox"/> ステップ1～3学習目標の順序で、社会環境について持続可能な社会の実現のために地域社会を巻き込んだプロジェクトを実施し、その内容を報告する。
ステップ2	②協力する	学習目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>環境の負荷を減らすことで、持続可能な開発に貢献する。</li> <li>地域社会の人たちが解決策の実施に参加できるように行動する。</li> <li>食糧不足を減らすために環境に優しい行動を取り入れることを他の人にも訴えかける。</li> </ul>	
ステップ3	③実行する	学習目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>持続可能な社会にするため、また、他の人も同じように助けるために自分の習慣を継続的に評価し、改善する。</li> <li>環境問題の結果からくる貧困や飢餓に苦しむ人々を支援するための方策を実施する。</li> <li>諸機関や団体、地域社会とともに、持続可能な行動をとれるよう変化することを支援する。</li> </ul>	

※ このチャレンジは、消費における環境のために良い選択と責任ある習慣に焦点を当てています。

## 取得できるバッジ



**Advocate**  
for better choices



## Nature and Biodiversity-自然と生物多様性

自然とつながり、持続可能な社会にむけて自然を守る。



人間と自然は相互に依存し、生態系が生命を支えていることを理解するのに役立ちます。自然が食糧の形で栄養を提供し、水源として機能し、多くの生物に住む場所を提供することを理解したうえで、脱炭素社会の実現について考えます。このプログラムを通じて、自然に対する異なる要求がどのようにしたらバランスを取ることができるか、地域社会と共に独自のアイデアを提案します。



**Champion**  
for nature and biodiversity

→これを選んで『自然と生物多様性のチャンピオン』を目指そう。

### ビーバースカウト

ステップ1	①知る	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の地域のことを知る。</li> <li>地元の生き物やその棲息地について学ぶ。</li> </ul>	<p>細目1</p> <p><input type="checkbox"/>・自然の生き物や天気などを気を付けて見る。</p> <p style="text-align: right; color: red;">※木の葉章細目 自然2と共通</p> <p>細目2</p> <p><input type="checkbox"/>・ピクニックや探検に出かける。</p> <p style="text-align: right; color: red;">※木の葉章細目 自然5と共通</p>
ステップ2	②協力する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然を好きになり野外で活動を楽しむ。</li> <li>自然に感謝する。</li> </ul>	<p>細目3</p> <p><input type="checkbox"/>・自然の材料で遊び道具を作って遊ぶ。</p> <p style="text-align: right; color: red;">※木の葉章細目 自然3</p> <p>細目4</p> <p><input type="checkbox"/>・季節の移り変わりや特徴を気を付けて見る。</p> <p style="text-align: right; color: red;">※木の葉章細目 自然4</p>
ステップ3	③実行する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然の中で時間を過ごしなが、他の生物を尊重する。</li> <li>自然や生物に影響を与えないように振る舞う方法を知る。</li> </ul>	<p>細目5</p> <p><input type="checkbox"/>・自然や生物の影響を与えない方法を話し合いピクニックや探検で実行する。</p>

### カブスカウト

<b>ステップ1</b>	<b>①知る</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の地域のことを知る。</li> <li>地元の生き物やその棲息地について学ぶ。</li> </ul>	<b>細目1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・自分が住んでいる都道府県の県花、県木、県鳥の名前と由来などについて調べ説明する。 ※チャレンジ章細目 市民オと共通</li> </ul> <b>細目2</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・自分の住んでいる周りにどんな動物がいるかを調べる。 ※チャレンジ章細目 動物愛護アと共通</li> </ul>
<b>ステップ2</b>	<b>②協力する</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然を好きになり野外での活動を楽しむ。</li> <li>自然に感謝する。</li> </ul>	<b>細目3</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・自分の家や学校などで飼っている動物の飼育記録を1か月以上つける。 ※チャレンジ章細目 動物愛護イと共通</li> </ul>
<b>ステップ3</b>	<b>③実行する</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然の中で時間を過ごしながら、他の生物を尊重する。</li> <li>自然や生物に影響を与えないように振る舞う方法を知る。</li> </ul>	<b>細目4</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・次の課題のうち1つに参加するか、または実行する。           <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 下水溝、川や池の周りのごみを取り除き、きれいにする。</li> <li>➢ 小鳥のえさ台、水浴び巣箱を作り、備えつけて管理する。</li> <li>➢ 自然環境調査（野鳥、保護樹など）に参加する。</li> </ul>           ※チャレンジ章細目 自然保護ウと共通         </li> </ul> <b>細目5</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・上記のような自然を保護する取り組みがなぜ必要なのか理由を説明する。</li> </ul>



**Champion**  
for nature and biodiversity

ボーイスカウト

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ1</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">①知る</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然の法則を理解し、自分の周りの環境がどのようなになっているかを見る。</li> <li>・ 社会が生物多様性に与える影響を理解する。</li> </ul>	<p>細目1</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 食物連鎖について調べ身近な自然の中でその連鎖を観察する。</p> <p>細目2</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 日本国内の絶滅危惧種を、動物・植物についてそれぞれ2種類以上挙げ、その現状について説明できること。</p> <p>また、地域の自然環境に対し、人間の活動がどのように影響しているか調べ、例を挙げて説明できること。</p> <p style="text-align: right;">※環境保護章 細目3と共通</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ2</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">②協力する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生物多様性の損失を減らすための行動に取り組み、他の人々が一緒に取り組むよう訴えかける。</li> </ul>	<p>細目3</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 日本がどのような国際貢献をしてきたか、また今後求められる国際貢献について説明する。</p> <p style="text-align: right;">※公民章 細目3と共通</p> <p>細目4</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 地球環境に影響を与える有害物質を3種以上挙げ、その危険性を減らすために、個人、グループまたは地域でできることについての提案をする。</p> <p>現在具体的に取り組んでいる場合は、その内容（計画・実施・現時点での評価、等）を提示すること。</p> <p style="text-align: right;">※環境保護章 細目4と共通</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ3</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">③実行する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の自然を保護し、回復するのに役立つイベントに参加する。</li> </ul>	<p>細目5</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 自然保護活動に取り組むための計画を立て、実施し、その結果を隊長に報告し承認を受けること。</p> <p style="text-align: right;">※環境保護章 細目7と共通</p>



**ベンチャースカウト**

<b>ステップ1</b>	<b>①知る</b>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球レベルで起きている生物多様性の損失の原因を理解する。</li> <li>環境紛争における異なる立場を特定し、個人の価値観に基づいて自分の意見をはっきりと持つ。</li> </ul>	<p>細目1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・国立公園など自然や環境についての知識を深めることができる施設を訪問し、そこで学んだ内容についてレポートを提出する。 特にその周囲や環境や生態系に影響を及ぼしている事項について示すこと。 <b>※環境保護章 細目5と共通</b></li> </ul> <p>細目2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・環境紛争について調べ、それぞれの立場に立った意見をまとめその解決策を考え自分の意見を発表する。</li> </ul>
<b>ステップ2</b>	<b>②協力する</b>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然と調和しながら自分の人生を生きる方法を考える。</li> <li>より持続可能な社会になるためには、どのような支援が必要かを考える。</li> </ul>	<p>細目3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・ソロキャンプを行い自然を体感して自然と調和する人生について考えたことを隊の中で話し合う。</li> </ul> <p>細目4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・自然環境を破壊せず社会を持続可能にするために自分自身でできることを考え、隊の中で話し合う。</li> </ul> <p>細目5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・隊長の助言を得て、地域社会の指導的立場にある人を訪問し、仕事や任務について学び、集会で話す。 <b>※公民章 細目8と共通</b></li> </ul>
<b>ステップ3</b>	<b>③実行する</b>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活の中で、自分の行動が自然に与える影響を測ることを考えながら、他の人にも同じようにすることを訴えかける。</li> </ul>	<p>細目6</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・環境保護活動をテーマとしたプロジェクトを実施し、その内容を報告する。 <b>※富士スカウト章 課目6のテーマとすることも可能。</b></li> </ul>

## ローバースカウト

ステップ1	①知る	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球レベルで起きている生物多様性の損失の原因を理解する。</li> <li>環境紛争における異なる立場を特定し、個人の価値観に基づいて自分の意見をはっきりと持つ。</li> </ul>	<p>細目</p> <p>□・ステップ1～3学習目標の順序で、自然環境について持続可能な社会の実現のために地域社会を巻き込んだプロジェクトを実施し報告する。</p>
ステップ2	②協力する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然と調和しながら自分の人生を生きる方法を考える。</li> <li>より持続可能な社会になるためには、どのような支援が必要かを考える。</li> </ul>	
ステップ3	③実行する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活の中で、自分の行動が自然に与える影響を測ることを考えながら、他の人にも同じようにすることを訴えかける。</li> </ul>	

※ このチャレンジは、**健康と幸福に関連して自然と生物多様性を理解すること**に焦点を当てています。

### 取得できるバッジ



**Champion**  
for nature and biodiversity

## エネルギーチャレンジ

### Clean Energy-クリーンエネルギー

持続可能なエネルギーの選択を探り、取り入れる。



最も差し迫った環境問題の一つが気候変動です。気候変動は、主にエネルギー資源に対する私たちの高い需要によって引き起こされています。地球資源に依存するこの歪みに対して、より良い解決策をみつけ実行する必要があります。このプログラムを通じて、資源の活用による地球への影響について考え、気候変動を緩和し、脱炭素社会を実現するため新しい可能性を模索します。

→これを選んで『**エネルギーイノベーター（革新者）**』を目指そう。



**Innovator**  
for clean energy

### ビバースカウト

ステップ1	①知る	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段の生活がエネルギーに頼っていることを知る。</li> <li>・ 生活に必要なエネルギーがどうやって作られるのか知る。</li> </ul>	<b>細目 1</b> <input type="checkbox"/> ・電気はどのように作られるのか家の人に聞いてみる。 <b>細目 2</b> <input type="checkbox"/> ・風車、水車を作ってみる。
ステップ2	②協力する	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段使っているエネルギーが自然にどのような影響があるのか他の人と話す。</li> <li>・ 自分の生活と自然がどのようにつながっているのか話し合う。</li> </ul>	<b>細目 3</b> <input type="checkbox"/> ・身近な自然を保護するためにできることを家族で話し合ってみる。 <b>細目 4</b> <input type="checkbox"/> ・ソーラークッカーを使用して料理を作ってみる。
ステップ3	③実行する	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日、省エネを実行する。</li> </ul>	<b>細目 5</b> <input type="checkbox"/> ・家の中で使わない電気をこまめに消灯する。

## カブスカウト

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ1</p>	<p style="text-align: center;">①知る</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現代の文明が化石エネルギーに依存していることを理解する。</li> <li>再生可能エネルギーと非再生可能エネルギーの供給源を見分けることができる。</li> </ul>	<p>細目1</p> <p><input type="checkbox"/> 電気や水またはガスが各家庭にどのようにして送られているかを調べ絵に書いて説明する。</p> <p style="text-align: right;">※チャレンジ章 技術博士アと共通</p> <p>細目2</p> <p><input type="checkbox"/> 自動車、汽車、電車、船、飛行機などの中から自分の好きなものを選んでどのように発達してきたかを調べて記録する。</p> <p style="text-align: right;">※チャレンジ章 乗り物博士アと共通</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ2</p>	<p style="text-align: center;">②協力する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動について他の人と話し、自分と他の人々が自然にどのようにつながっているかを説明できる。</li> </ul>	<p>細目3</p> <p><input type="checkbox"/> 地球温暖化の原因について考え、温暖化対策として自分たちでできることを組または隊で話し合う。</p> <p>細目4</p> <p><input type="checkbox"/> マッチやライターなどを使わずに火をおこす。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ3</p>	<p style="text-align: center;">③実行する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎日、省エネを実行する。</li> </ul>	<p>細目5</p> <p><input type="checkbox"/> 家の中で1時間以上電気を使用しない生活を体験する。</p> <p>細目6</p> <p><input type="checkbox"/> 自分でできる省エネの方法を考え家族と協力して実行する。</p>



**Innovator**  
for clean energy

**ボーイスカウト**

ステップ1	① 知る	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動の原因を知る。</li> <li>異なるエネルギー源が環境や気候に与える影響を挙げることができる。</li> <li>毎日のエネルギー消費量を減らす方法を知る。</li> </ul>	<b>細目 1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・第1次エネルギーの種類をあげ、その現状について説明すること。 ※エネルギー章 細目1と共通</li> </ul> <b>細目 2</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・水力、火力及び原子力による電気エネルギーの原理を知り、それぞれの長所短所について述べること。 ※エネルギー章 細目2と共通</li> </ul>
ステップ2	② 協力する	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>気候の保護における自分の責任を認識する。</li> </ul>	<b>細目 3</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・家庭を中心とした熱エネルギー（給湯・暖房など）についてその製造方法の概要と供給経路を知ること。 ※エネルギー章 細目3と共通</li> </ul> <b>細目 4</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・キャンプで自作の発電設備で電気を作り使用する。</li> </ul>
ステップ3	③ 実行する	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動への影響を減らす行動をする。</li> </ul>	<b>細目 5</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・自宅または町で見られるエネルギーの浪費の実例10、及びエネルギー利用による汚染があれば、事例5つをあげ、それらをなくす提案をすること。 ※エネルギー章 細目7と共通</li> </ul>



**Innovator**  
for clean energy





ベンチャースカウト

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ1</p>	<p style="text-align: center;">①知る</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気候変動を緩和する方法と、地域社会がこれらの変動にどのように対処できるかを知る。</li> <li>・ さまざまなエネルギー源の長所と短所を知る。</li> <li>・ 再生可能エネルギー源が環境への影響を減らし、持続可能な開発を推進する方法を知る。</li> </ul>	<p>細目1</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 再生可能エネルギーの定義について説明すること。</p> <p style="text-align: right;">※エネルギー章 細目4と共通</p> <p>細目2</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 化石エネルギーから再生可能エネルギーに転換すべき理由を調べて報告する。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ2</p>	<p style="text-align: center;">②協力する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギー消費量と気候への影響を減らすことを率先して実行する。</li> </ul>	<p>細目3</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 再生可能エネルギーの種類を3種類あげ、そのうちの2つについてその原理を説明すること。</p> <p style="text-align: right;">※エネルギー章 細目5と共通</p> <p>細目4</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 原子力、風力、太陽、海洋、地熱・バイオガスのうち2つのエネルギー供給について、自分の考えをまとめ、また実用的ものを調べて報告すること。</p> <p style="text-align: right;">※エネルギー章 細目6と共通</p> <p>細目5</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 「われわれはなぜエネルギー資源の保護・開発をするのか」について、隊や班で話す。</p> <p style="text-align: right;">※エネルギー章 細目8と共通</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ3</p>	<p style="text-align: center;">③実行する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅や地域社会、学校や職場において、より持続可能な社会を実現するために、地球資源に対して優しい活動を積極的に推進する。</li> </ul>	<p>細目6</p> <p><input type="checkbox"/> ・ 再生可能エネルギーをテーマとしたプロジェクトを実施し、その内容を報告する。</p> <p style="text-align: right;">※富士スカウト章 課目6のテーマとすることも可能。</p>

**ローバースカウト**

<b>ステップ1</b>	<b>①知る</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動を緩和する方法と、地域社会がこれらの変動にどのように対処できるかを知る。</li> <li>さまざまなエネルギー源の長所と短所を知る。</li> <li>再生可能エネルギー源が環境への影響を減らし、持続可能な開発を推進する方法を知る。</li> </ul>	<b>細目</b> <input type="checkbox"/> ステップ1～3学習目標の順序で、持続可能なエネルギーの普及について地域社会を巻き込んだプロジェクトを実施し報告する。
<b>ステップ2</b>	<b>②協力する</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー消費量と気候への影響を減らすことを率先して実行する。</li> </ul>	
<b>ステップ3</b>	<b>③実行する</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自宅や地域社会、学校や職場において、より持続可能な社会を実現するために、地球資源に対して優しい活動を積極的に推進する。</li> </ul>	

※ このチャレンジは、**エネルギー生産と消費行動の異なる選択がどのように気候変動へ影響を及ぼしているか理解することに焦点を当てています**

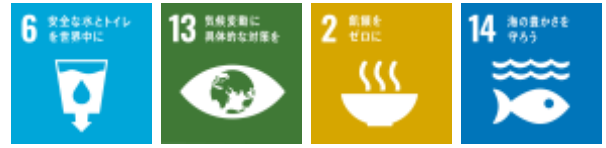
**取得できるバッジ**


**Innovator**  
for clean energy

## プラスチックチャレンジ

### Healthy Planet-健康な惑星

環境汚染から水や土地の生態系を守り、回復する。



より良い未来のため、他者や自分にとって良い行動をとることで人は成長します。このプログラムでは、環境汚染が地球にもたらす影響や汚染の原因、そしてそれを減らしていく方法を学びます。私たちは生態系の恩恵として食料や水を得ており、環境汚染は生活に影響が及びます。

環境を守るため、私たちは地域社会、企業や団体などと連携し、使い捨て用品の削減、再利用、リサイクルなどを推進していかなければなりません。



→これを選んで『健康な惑星のヒーラー（治療者）』を目指そう。

**Healer**  
for a healthy planet

### ビーバースカウト

ステップ1	①知る	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境汚染が生態系、人間の健康、地域社会にどのような影響を与えるかを知る。</li> </ul>	<b>細目1</b> <input type="checkbox"/> 身近にあるプラスチック製品を10個見つける。  <b>細目2</b> <input type="checkbox"/> プラスチック製品がどうやって作られるのか家の人に聞いてみる。
ステップ2	②協力する	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>人による自然への影響を減らす手助けを考える。</li> </ul>	<b>細目3</b> <input type="checkbox"/> 家の人の手伝いをして燃えるごみとプラスチックごみを分別してみる。  <b>細目4</b> <input type="checkbox"/> プラスチック製品を減らすためにできることを家族と話し合ってみる。
ステップ3	③実行する	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>水と陸の生態系を汚染から守ることを呼び掛けるイベントに参加する。</li> <li>使い捨ての物の削減や再利用を意識して、ゴミを捨てない。</li> </ul>	<b>細目5</b> <input type="checkbox"/> 清掃ハイキングに参加して自分たちの周りをきれいにする。

## カブスカウト

<b>ステップ1</b>	<b>①知る</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境汚染が生態系、人間の健康、地域社会にどのような影響を与えるかを知る。</li> </ul>	<b>細目1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・温度計と湿度計の読み方を知り、1か月間、温度と湿度、天候を調べて記録する。 <b>チャレンジ章 気象学者アと共通</b></li> </ul> <b>細目2</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・プラスチックごみが自然環境に与える影響を調べてみる。</li> </ul>
<b>ステップ2</b>	<b>②協力する</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>人による自然への影響を減らす手助けを考える。</li> </ul>	<b>細目3</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・簡単なエコバックの作り方を調べて、実際に作ってみる。</li> </ul> <b>細目4</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・ポリ袋を減らすためにできることを考えて、自分で実行できることを組集会または隊集会で発表する。</li> </ul>
<b>ステップ3</b>	<b>③実行する</b>	<b>学習目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>水と陸の生態系を汚染から守ることを呼び掛けるイベントに参加する。</li> <li>使い捨ての物の削減や再利用を意識して、ゴミを捨てない。</li> </ul>	<b>細目5</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・プラスチックごみを減らすためのポスターを作成して家や近所の掲示板に貼る。</li> </ul>



**Healer**  
for a healthy planet

ボーイスカウト

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ1</p>	<p style="text-align: center;">①知る</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人間による汚染によって生態系がどのように影響を受けているか理解する。</li> <li>身近で起こっている環境汚染について知る。</li> <li>生活と健康を守るために、汚染された環境で取るべき必要な行動を知る。</li> <li>野外活動が自然にどのような影響を与えるか、そして良い習慣と悪い習慣の違いは何かを知る。</li> </ul>	<p>細目1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 環境衛生の意義を知ること。</li> </ul> <p style="text-align: right;">※環境衛生章 細目1と共通</p> <p>細目2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> プラスチックごみがなぜ環境に悪影響を及ぼすのかを調べたうえで実際に悪影響を与えている状況を調べて報告する。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ2</p>	<p style="text-align: center;">②協力する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の日常生活が地球の環境にどのような影響を与えているかを認識する。</li> <li>環境に優しい生活を行うようにする。</li> </ul>	<p>細目3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 自分が1週間で使用したプラスチック製品や容器を調べて、その使用を減らすための方法を考えて班または隊で話し合う。</li> </ul> <p>細目4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 多くの人々がプラスチック製品の使用を少なくするための方法を考える。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ステップ3</p>	<p style="text-align: center;">③実行する</p>	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>可能な限り、生態系を保護するために汚染を減らす。</li> <li>周りの人たちに、ごみを捨てたり、汚染につながる行動を行わないように訴えかける。</li> </ul>	<p>細目5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 日常の掃除を自発的に行い、道路・駅前など公共の場所の清掃や町の美化活動、再資源化活動に積極的に参加すること。</li> </ul> <p style="text-align: right;">※環境衛生章 細目2と共通</p>

## ベンチャースカウト

ステップ 1	① 知る	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生活に影響する直接のおよび間接的な生態系を理解する。</li> <li>自分が食べるもの、身に着けるものに使用されている化学物質の環境への影響を減らす方法やなくす方法を学ぶ。</li> </ul>	<p>細目 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・海洋プラスチック問題について調べ世界がとっている対策などをまとめる。</li> </ul> <p>細目 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・キャンプにおける用便、ゴミ処理ならびに食糧保管について、衛生上注意する点を知り、実際に 1 班が使用するのに十分な便所、ごみ穴を作った経験があること。</li> </ul> <p>※環境衛生章 細目 6 と共通</p>
ステップ 2	② 協力する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のライフスタイルが汚染物質の生産に与える影響を減らす。</li> </ul>	<p>細目 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・海洋プラスチック問題の解決に地域と協力して行えること考えまとめる。</li> </ul> <p>細目 4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・3 泊以上のキャンプにおいて衛生管理項目を作成し、隊長の承認を受けること。</li> </ul> <p>※環境衛生章 細目 7 と共通</p>
ステップ 3	③ 実行する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活や学校などで出す廃棄物を減らす。</li> <li>自分のライフスタイルを見直して、地域社会と共に環境汚染に対して行動する。</li> <li>水と陸の生態系の汚染防止に積極的に取り組むイベントを開催する。</li> </ul>	<p>細目 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□・プラスチックごみの削減をテーマとしたプロジェクトを実施し、その内容を報告する。</li> </ul> <p>※富士スカウト章 課目 6 のテーマとすることも可能。</p>



## ローバースカウト

ステップ1	①知る	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生活に影響する直接的および間接的な生態系を理解する。</li> <li>自分が食べるもの、身につけるものに使用されている化学物質の環境への影響を減らす方法やなくす方法を学ぶ。</li> </ul>	<p>細目</p> <p>□・ステップ1～3学習目標の順序で、プラスチックが自然環境に与える影響を削減するために地域社会を巻き込んだプロジェクトを実施し報告する。</p>
ステップ2	②協力する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のライフスタイルが汚染物質の生産に与える影響を減らす。</li> </ul>	
ステップ3	③実行する	<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活や学校などで出す廃棄物を減らす。</li> <li>自分のライフスタイルを見直して、地域社会と共に環境汚染に対して行動する。</li> <li>水と陸の生態系の汚染防止に積極的に取り組むイベントを開催する。</li> </ul>	

※このチャレンジは、陸上や水中での生命を守るために川、海洋、土地を清潔に保つことにおける人間の行動の影響を理解することに焦点を当てています。

### 取得できるバッジ



**Healer**

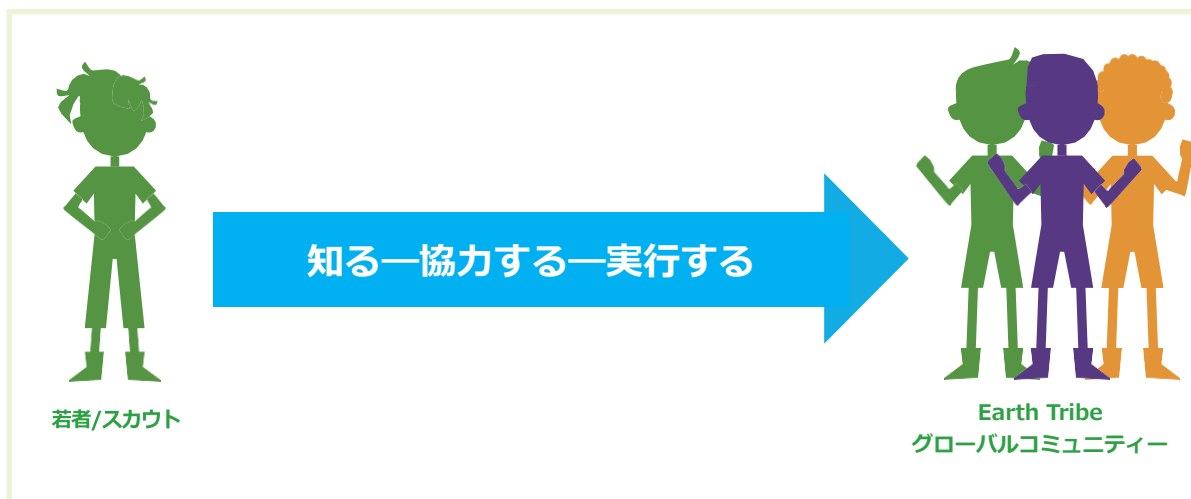
for a healthy planet



### Earth Tribe 導入 隊長用ガイド

### 3つのステップで取り組もう

Earth Tribe は、スカウトがそれぞれの取り組みに対して**知ることから始まり**、周りの人と**協力して**、自分たちができることを**実行する**までを一つの挑戦として、3つのステップに区切っています。Earth Tribe の各チャレンジにおいて、このステップは共通ですが、実際に行う内容(進級課目等への置き換えも含む)は異なります。このプログラムは、スカウトと指導者が自分たちの地域において活動し、課題を見つけること、そして課題に挑戦することによってスカウトの能力が向上することに焦点を当てています。



#### ステップ1 『知る』

環境に対して良い選択を行うにも、なぜそのような課題があるのか知らなくてはなりません。電力やエネルギー資源がどれだけ無駄遣いされているのか、気候変動による影響が与える影響は何なのか、今の社会のこと、環境のことを「知る」ことから、Earth Tribe の取り組みはスタートします。

自分が住んでいる街のこと、周辺に生息している動植物が私たちの生活にどのように影響しているのか、考えるきっかけとして考えたり、調べたりすることから始めてみましょう。

⇒ステップを完了して気づきを得たら、**Earth Tribe バッジ**を着用することを推奨します。

※ 指導者も含めて着用できるものとします。また、加盟員以外の人でも細目をクリアすることでバッジを取得することができます。



Earth Tribe バッジ





## ステップ2 『協力する』

人々の生活を豊かにするのは、さまざまな資源だけでなく、地域の人との関わりを持つことも大切な要因であり、地域の人々や、学校の友達やスカウトの仲間、家族とともに「協力する」ことも、環境への取り組みには欠かすことができません。

地域を流れる河川の生態系の課題について考えたり、不法投棄のゴミについて話し合ったり、野生動物が多い地域ではいかにして共存できるかなど、みんなのできること・一人でもできることを考えたり、互いに発表する場を持ってみましょう。

## ステップ3 『実行する』

情報や気付きを得て、取り組む計画を立てて、さまざまな協力を得ることができたら、いよいよ「実行する」時がやってきました。でも大げさに考えることはありません。スカウト活動はもちろんのこと、日常生活においても、何らかの形で社会や地球に対する取り組みであることを自然と実践しています。

いかにゴミを少なく調理をすることができるか、環境に影響の少ない方法での火おこしやキャンプをすることができるか、日々の善行として地域のために日常生活で行動できるか、行動に移してみましょう。各年代においてもできることは異なります。自分ができることに取り組んでみましょう。

**ビーバー：** 自分でできることに挑戦する。

**カブ：** 家や日常生活でできることを考え、個人（または組）で行動する。

**ボーイ：** 地域や学校での課題について考え、班（または個人）で行動する。

**ベンチャー：** 地域課題を調査し、チーム（または個人）で行動する。

**ローバー：** 地域課題を調査し、市民や団体と協働して、課題解決に取り組む。

⇒知る、協力する、実行する、の流れで細目を履修すると、**チャレンジバッジ**を着用することができます。

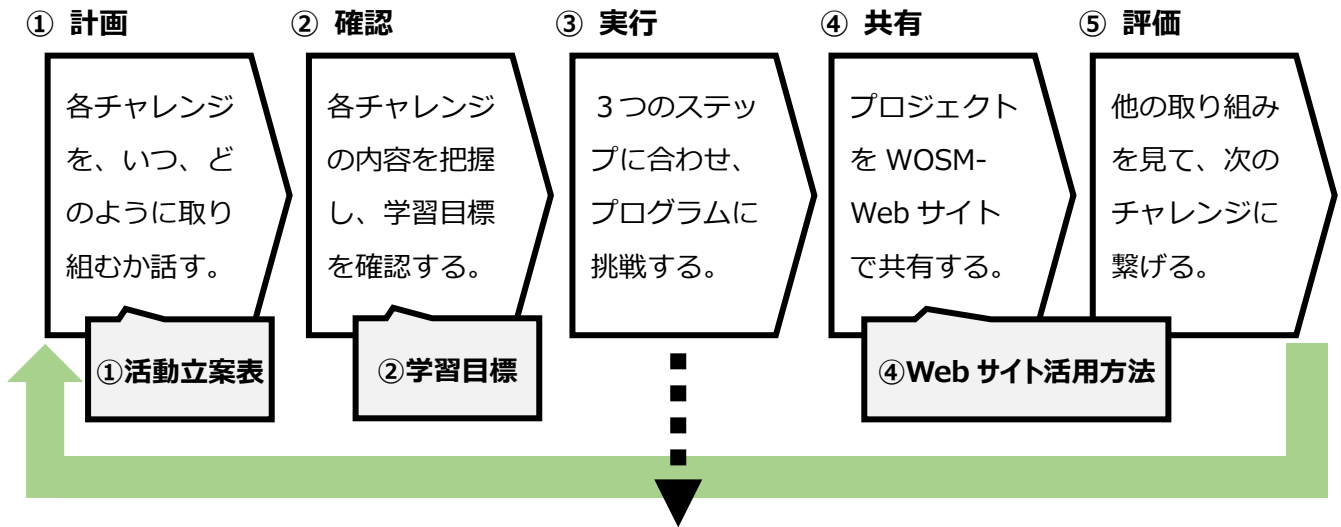


チャレンジバッジ



## チャレンジの進め方

3種類のチャレンジが用意されていますが、進め方はどれも共通です。全てのチャレンジは、指導者とスカウトとの話しをすることから始まります。計画をたて、実行し、最後の評価を経て、次の計画を行うこのサイクルを普段の活動の中で自然と繰り返すことで、環境への取り組みを実践していきます。それぞれのシーンで利用する資料名を参考に、チャレンジを進めてみてください。



### <ステップ1『知る』の進め方>

- 学習目標「知る」の項目を履修する。 ②学習目標
- チェックシートの「知る」の欄に記録する。 ⑤チェックシート
- 隊長の認証。Earth Tribe バッジを制服に着用。(この時点で指導者も着用します。)
- ※ チャレンジへの導入が完了したと隊長に認められれば、Earth Tribe のメンバーです。

### <ステップ2『協力する』の進め方>

- 学習目標「協力する」の項目に取り組む ②学習目標
- チェックシートの「協力する」の欄に記録する。 ⑤チェックシート
- ※ 「知る」で気づいたことに関して、自分のできること、社会に役立つことを計画します。
- ※ 仲間や家族、地域の人たちを巻き込んだ計画となると、持続可能な社会の実現に近づきます。

### <ステップ3『実行する』の進め方>

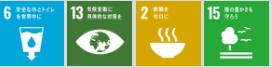
- 学習目標「実行する」に沿って、考えた計画を実行する。 ②学習目標
- チェックシートの「実行する」の欄に記録する。 ⑤チェックシート
- 隊長の認証。チャレンジバッジを授与して制服に着用する。 ③交付申請書
- ※ 「協力する」で計画したプロジェクトが完了し、隊長に認められればチャレンジ達成です。
- ※ プロジェクトの共有を行うことで、次のチャレンジに向けた新たなヒントが見つかります。

資料① : Earth Tribe 活動立案表

県連盟 :                      地区 :                      所属 :                      第                      団                      氏名 :

作成日 :                      年                      月                      日

<b>あなたの考える 環境への取り組み</b>	<b>環境への良い選択 Better Choices</b> 	<b>自然と生物多様性 Nature and Biodiversity</b> 
あなたの隊や地域を 取り巻く課題は？		
あなたが挑戦できる環 境への取り組みは？		
あなたの隊で現在実 施中のプログラムは？		
次に挑戦する環境へ の取り組みは？		

<b>あなたの考える 環境への取り組み</b>	<b>クリーンエネルギー Clean Energy</b> 	<b>健康な惑星 Healthy Planet</b> 
あなたの隊や地域を 取り巻く課題は？		
あなたが挑戦できる環 境への取り組みは？		
あなたの隊で現在実 施中のプログラムは？		
次に挑戦する環境へ の取り組みは？		

**資料② : Earth Tribe チャレンジバッジ交付申請書**

(県)連盟                      第        団 団委員長

作成日：                      年        月        日

**Earth Tribe チャレンジバッジ交付申請書**

所属隊： BVS ・ CS ・ BS ・ VS ・ RS

申請者： \_\_\_\_\_

教育規程により、下記のスカウトについて、Earth Tribe 記章の交付を申請します。

記

チャレンジプログラム			氏名	初回※	所属(非加盟員は不要)	進歩課程/進級課程
ネイチャー	エネルギー	プラスチック				
例) ○			環境 太郎	✓	ボーイスカウト隊	1級スカウト章

※ 初めてプログラムに挑戦する場合、「知る」の項目を履修することで Earth Tribe バッジを取得することができます。

団処理欄		
受 理	団委員長	交 付
_____年____月____日	_____年____月____日	_____年____月____日

### 資料③：WOSM-Web サイト活用方法

持続可能な開発のための教育を支える学習機会として、より良い世界に向けた枠組みである『Better World Framework』を活用して、各国のスカウティングをSDGsの目標と照らし合わせて取り組むことが出来るようになりました。環境教育もその枠組みの中に含まれ、そのうち日本連盟としてはEarth TribeとMessengers of Peaceの取り組みを展開しています。

また、Scouts for SDGsの枠組みの活用やJOTA-JOTIを始めとするオンラインイベントへの参加においては、WOSMのWebサイトを活用することができます。参考となるプログラムを探したり、自分たちの活動を投稿したり、イベントへの参加に活用したりと、日頃の活動へ活かすことが可能です。

WOSMのWebサイトの活用方法について、そのシーンごとに紹介いたします。



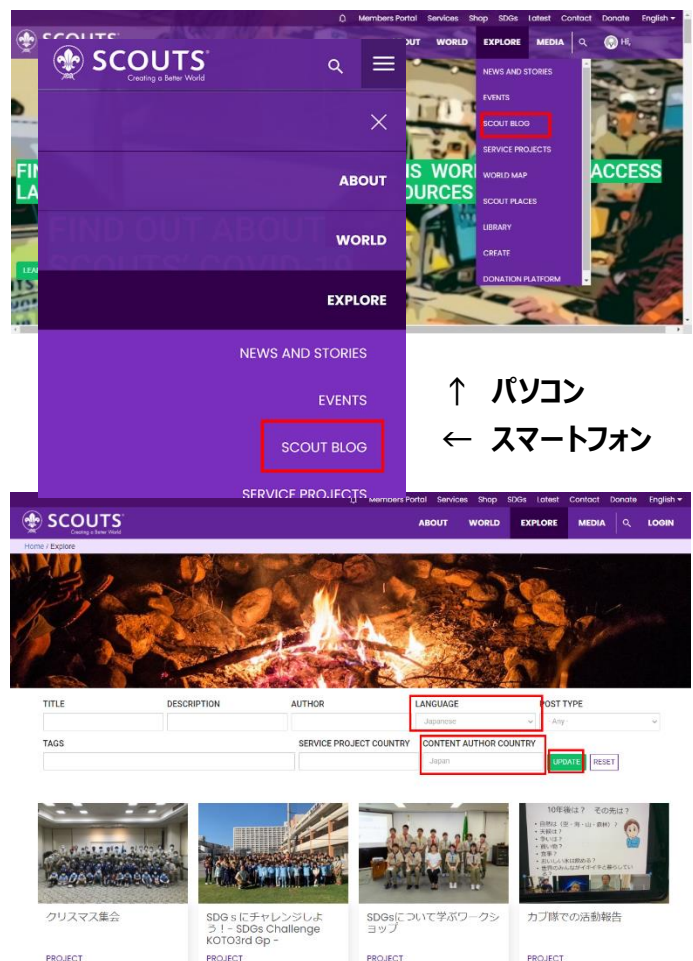
## プロジェクトの検索方法

### <Webサイトへのアクセス>

1. ブラウザを開いて、「WOSM」と検索するか、URL：<https://www.scout.org/>を入力し、WOSMのWebサイトを開きます。
2. メニューから「EXPLORE」→「SCOUT BLOG」を選択します。
3. スマートフォンの場合、右上の三本線のアイコンをクリック、「EXPLORE」→「SCOUT BLOG」を選択します。

### <プロジェクトの検索>

4. 条件を指定し、緑色ボタン「UPDATE」から各国参加者の投稿記事を検索できます。
5. LANGUAGEを「Japanese」に設定したり、CONTENT AUTHOR COUNTRYを「Japan」にして、直近の日本の記事を検索できます。
6. 検索条件に一致する投稿一覧から、写真やタイトルをクリック、詳細を閲覧できます。

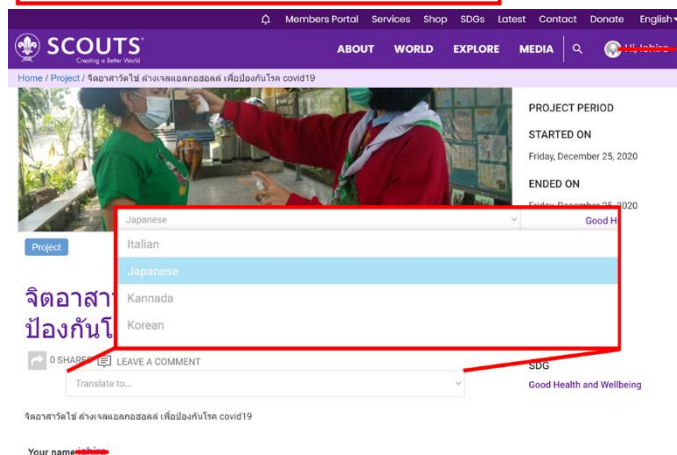
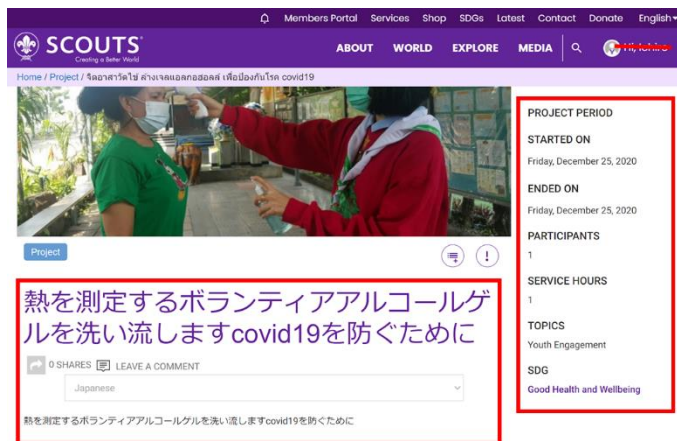


### <プロジェクトの閲覧>

7. プロジェクトの概要（日付、参加者、奉仕活動時間、該当 SDGs）の他、ブログの本文でプログラム内容や写真を閲覧できます。
  8. 該当 SDGs をクリックすることで、関連するプロジェクトを検索することができます。
- ※ SDGs が普段のスカウト活動とどのように関連づいているか見ることもできます。

### <プロジェクトの翻訳>

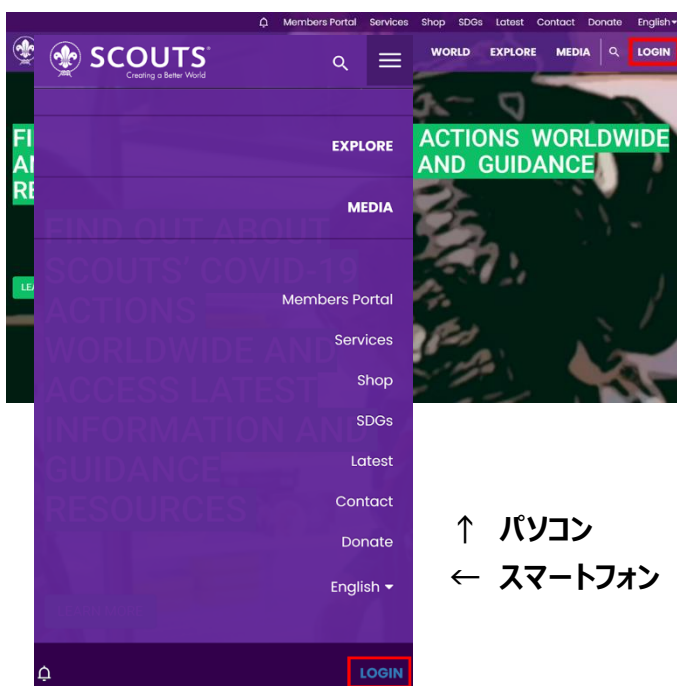
9. 他国のスカウトプロジェクトについても、他国の言語で閲覧することも可能ですが、記事内の言語を翻訳することができます。
10. 記事の閲覧画面の「Translate to...」から翻訳する言語を選択できます。
11. 「Japanese」（日本語）を選択すると、記事のタイトルと本文が機械翻訳にかかり、日本語で読めます。



## ユーザー登録方法

### <Web サイトへのアクセス>

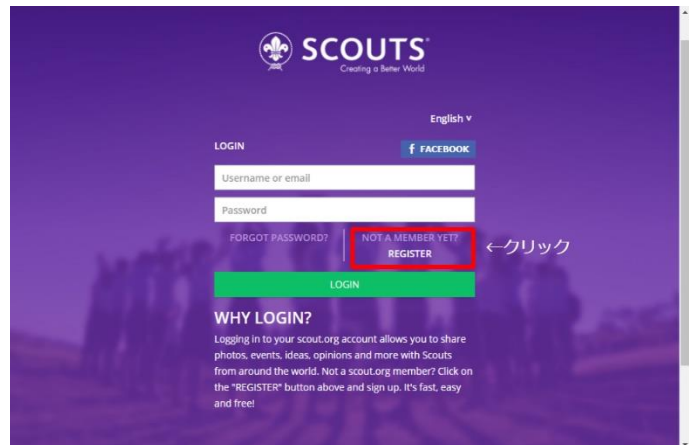
1. ブラウザを開いて、「WOSM」と検索するか、URL : <https://www.scout.org/> を入力し、WOSM の Web サイトを開きます。
2. メニューから 「LOGIN」 を選択します。
3. スマートフォンの場合、右上の三本線のアイコンをクリック、スクロールしてメニューの一番下ある「LOGIN」を選択します。



↑ パソコン  
← スマートフォン

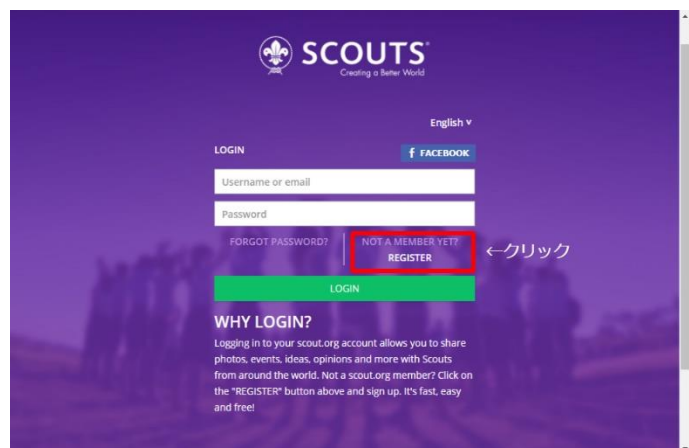
### <Login 画面へのアクセス>

4. 画面中央のリンク「REGISTER」をクリックします。
5. ユーザー登録後は、このあと設定するユーザー名とパスワードでログインできます。
6. 白枠内に「Username」と「Password」を入力し、緑色のボタン「LOGIN」を押して、ログインします。



### <Login 画面へのアクセス>

7. 画面中央のリンク「REGISTER」をクリックします。
8. ユーザー登録後は、このあと設定するユーザー名とパスワードでログインできます。
9. 白枠内に「Username」と「Password」を入力し、緑色のボタン「LOGIN」を押して、ログインします。
10. 次ページで登録内容を入力・選択します。



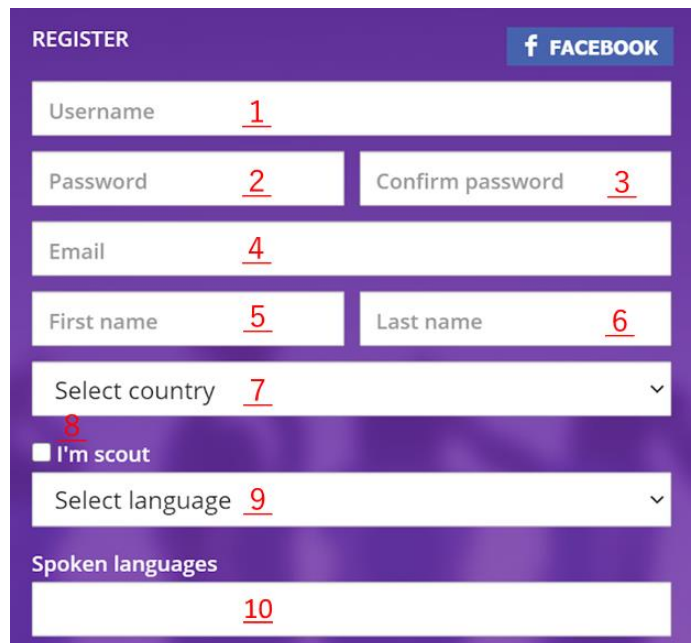
### <Register・登録内容の入力>

- ① Username - ユーザー名を作成します
- ② Password - パスワードを決めます
- ③ Confirm password - 再度入力します
- ④ Email - メールアドレスを入力します
- ⑤ First name - 名を入力します
- ⑥ Last name - 姓を入力します
- ⑦ Select Country - Japan を選択します
- ⑧ I'm Scout - 加盟員はチェックを入れます
- ⑨ Select language (表示言語)

表示言語は English を選択します。他に、アラビア語、フランス語、インドネシア語、ロシア語、スペイン語が選択可能です。

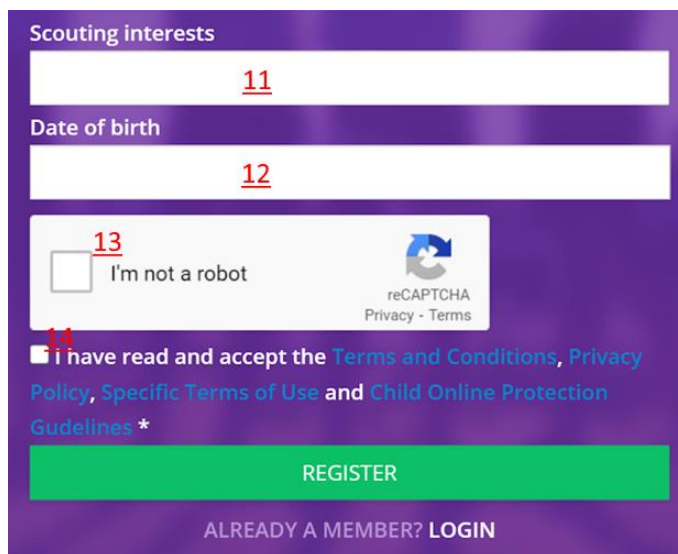
- ⑩ Spoken Languages (使用できる言語)

日本語を話せる人は Japanese を選択します。複数選択可。



<Register・登録内容の入力（続き）>

- ⑪ Scouting Interest（任意）  
好きな分野を入力します。
- ⑫ Date of birth - 生年月日を選択
- ⑬ I'm not a robot - チェックをつけます。
- ⑭ 悪意ある自動登録ではなく人間による操作であることを確認する機能です。利用環境によって追加の認証の可能性もあります。
- ⑮ I have read and accept... - 規約への同意  
利用規約、プライバシーポリシー、アカウント規約、オンライン児童保護ガイドライン等



Scouting interests

11

Date of birth

12

13 I'm not a robot

reCAPTCHA  
Privacy - Terms

14 I have read and accept the [Terms and Conditions, Privacy Policy, Specific Terms of Use and Child Online Protection Guidelines](#) \*

REGISTER

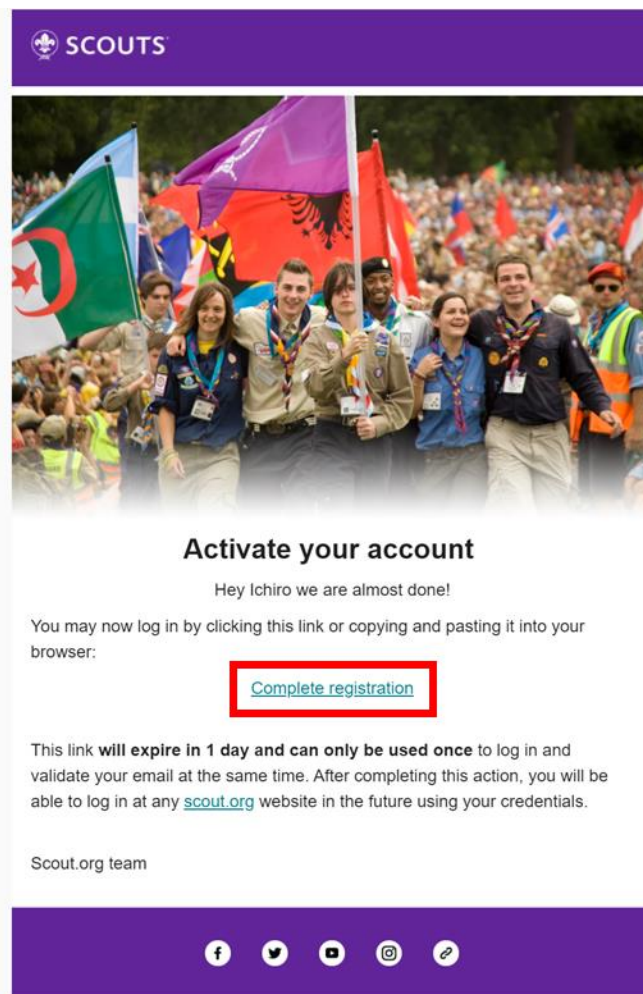
ALREADY A MEMBER? [LOGIN](#)

11. 緑色のボタン「REGISTER」を押して、登録します。

12. 登録で入力したメールアドレスに本人確認のためのメールが送付されるので、内容を確認します。

<ユーザー登録の完了>

13. ユーザー登録で入力したメールアドレスに届く本人確認メールを開きます。
  14. メール本文中央のリンクをクリックします。
  15. メールアドレスが認証され、WOSMのWebサイトが表示されます。
  16. 登録が完了しているか、LOGIN画面へアクセスして、登録したユーザー名とパスワードを使ってログインします。
- ※ リンクをクリックしても、エラー画面が表示される場合があります。その際は、時間を空けてログイン画面からユーザー名とパスワードを入力して、ログインボタンを押すと新たな確認メールが送信されますので、再度メールを確認してください。

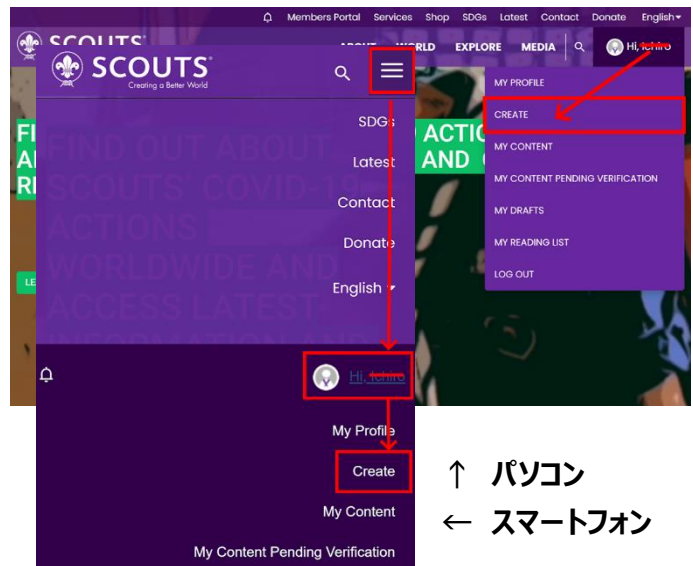




## プロジェクトの検索方法

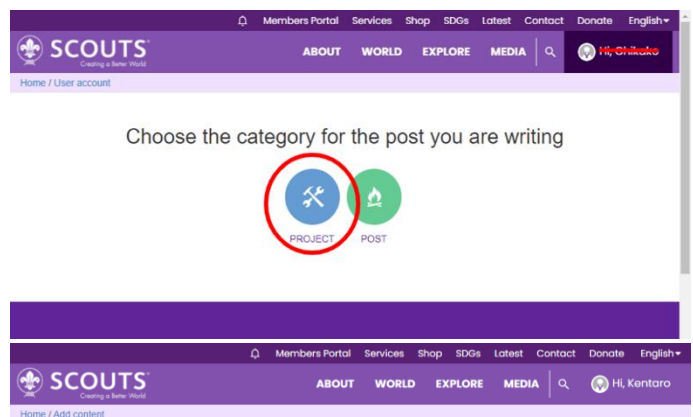
### <Web サイトへのアクセス>

1. ブラウザを開いて、「WOSM」と検索するか、URL : <https://www.scout.org/> を入力し、WOSM の Web サイトを開きます。
2. WOSM サイトにログインします。
3. 右上の名前をクリックして表示されるメニューから「CREATE」を選択します。
4. スマートフォンの場合、右上の三本線のアイコンをクリック、スクロールしてメニューの一番下ある名前をクリック、さらに表示されるメニューから「CREATE」を選択します。



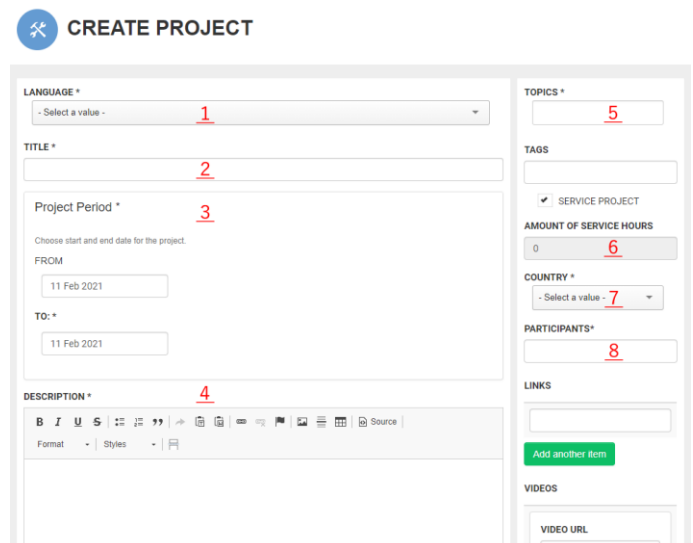
### <プロジェクトの作成>

1. 投稿の種類に、「PROJECT」を選択します。
- ※ **PROJECT** : 隊や地域での取り組みや奉仕活動の報告で主に利用します。
  - ※ **POST** : 団や県連盟におけるニュース記事や広く国外に周知したい内容で利用します。



### <Register・登録内容の入力>

- ① LANGUAGE - 使用する言語を選択します  
翻訳機能もあり、日本語で投稿する場合は「Japanese」を選択します。
- ② TITLE - 記事のタイトルを入力します
- ③ Project Period - 活動の期間を入力します
- ④ DESCRIPTION - 活動の内容を入力します
- ⑤ TOPICS - カテゴリーを選択します  
複数選択ができ、SDGsに関連する場合は、「Better World Framework」を選択します
- ⑥ AMOUNT OF SERVICE HOURS-自動入力
- ⑦ COUNTRY - Japan を選択します
- ⑧ PARTICIPANTS - 参加人数を入力します



### <Register・登録内容の入力（続き）>

- ⑨ Pictures - 写真を選択して投稿できます  
写真は、記事の見出しのアイキャッチとして、また投稿末尾に掲載されます。
- ⑩ SDG - 該当する SDGs を選択します  
17 の目標から選択することができ、複数選択も可能です。



2. 下段左のボタン「Publish」を選択すると、入力した内容が投稿されます。

### チャレンジの完結と次のチャレンジへの準備

Earth Tribe では、3つのチャレンジがあり、自分の興味や関心、地域の社会課題に合わせて取り組むことができます。

チャレンジは、「知る・協力する・実行する」の3つのステップで取り組めますが、最後に取り組んだチャレンジを家族や地域に対して共有、発信することが大切です。その共有を行うことで、周りの人々を巻き込み、また新たな課題の発見や自分自身の新たな興味関心を見出すことにつながります。



WOSM の Web サイトにおける投稿も、国内はもとより他国のスカウト仲間に対する共有をプログラムに参加したスカウトが行うことで、世界中のプログラムヒントを皆が共有することにつながります。

一つのチャレンジの完結は、次のチャレンジへの準備につながります。進歩・進級への取り組みに、環境プログラムである Earth Tribe をうまく組み込みながら、団や隊の活動を活性化させていきましょう。そして、地域の人々を巻き込みながら、持続可能な社会の実現に取り組んでいきましょう。

資料④：チャレンジチェックリスト(参考：環境のアドボケート/BVS)

県連盟：                      地区：                      所属：                      第                      団                      氏名：

※ 目標が達成できたら、下の枠に「✓」を入れましょう。

	学習目標	✓	自分が気づいたことと目標を書こう	
知る	花や野菜などを育てる。			
	簡単な料理をする。			
	「地球温暖化」とは何か家族から話を聞いてみる。			
Earth Tribe のメンバーになる (バッジを着用できる)			バッジ着用日	年 月 日
	学習目標	✓	自分が実施したこと・気づいたことを書こう	
協力する	家で過ごしている中で、自分たちができることを考え、隊や家族の中で発表する。			
一緒に活動する仲間を見つける			達成日	年 月 日
	学習目標	✓	自分が実施したこと・気づいたことを書こう	
実行する	「協力する」で考えた、自宅でできることを期間を決めて挑戦する。挑戦したことは、ノートに記録して、隊や家族の中で発表する。			
プロジェクトを達成する (チャレンジバッジを着用できる)			チャレンジバッジ 授与日	年 月 日
	実行した内容<30分程度・継続した内容>	✓	いつ、だれが、何を行ったか書こう	時間
(報告する)				
世界のメンバーと共有する WOSM Web サイトに登録する			通算奉仕時間 (サービスアワー)	時間
チャレンジを達成する			達成日	年 月 日



## Earth Tribe のパートナーネットワーク



SOLAFRICA



**世界自然保護基金** – Champions for Nature Challenge の組み立てを支援し、Earth Hour キャンペーンにおいて WOSM と協力しています。

**国連環境計画** –Tide Turners Plastic Challenge の組み立てを支援し、クリーンシーズ・キャンペーンにおいて WOSM と協力しています。

**Solafrica** – Better World Framework の下、Earth Tribe に the Scouts Go Solar Challenge の組み込みを支援しています。

**FAO** – 現在アフリカ地域のいくつかの連盟で実施されている the Food For Life の冊子作成を支援しています。

**YUNGA** – Earth Tribe の Learning Path (学習経路) に組み込むことができるチャレンジの開発を支援しています。

## Earth Tribe 導入 隊長用ガイド Ver.1

発行日： 2022年02月09日(改定)

編集者： Earth Tribe 推進タスクチーム

発行元： 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

Scout Association of Japan

〒167-0022 東京都杉並区下井草 4-4-3

program@scout.or.jp (青少年プログラム関係)